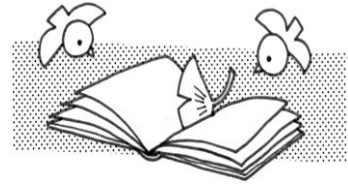


御小 図書館だより



No.1 司書教諭 宮田 留美

「読書は豊かな心を育てる。」と言われ、読書は心の栄養だと、昨年度の図書館便り第1号に書かせていただきました。昨年度の親子読書週間には、多くの御家庭でお子さんと一緒に取り組んでいただき、ありがとうございました。今年度も、週末は親子読書、定期的に親子読書週間を行っていきます。本好きの子どもを育てるには、学校と家庭が協力して、読書活動を進めていくことが大切です。お忙しいこととは存じますが、御協力をお願いいたします。

今年度の新たな取り組みとして、朝の時間は、月～木曜日全てを読書（火曜日はボランティアさんや教員による読み聞かせ）にすることにしました。読書により豊かな心を育て、読むことを通して考える力や自ら学ぶ力を身につけてほしいと願っています。朝の読書の時間をより充実させるために学級文庫の見直しを行いました。担任が定期的に図書室から学級文庫の貸し出しを行い、学年に応じたいろいろな本を提供できるようにしていきます。御家庭でもどんな本を読んだか聞いてみてください。

☆学校図書館司書☆

馬淵 たかこ先生

毎週水曜日に来て、読み聞かせやブックトーク、図書館整備をさせていただきます。
子どもたちの本の相談にも乗ってさせていただきます。

ご存じですか？図書館の起源

人類が文字を作り出し、物事を記録するようになった頃には、図書館らしきものもあったと考えられていますが、正確な起源はわかりません。しかし、エジプトでは紀元前に文献を収集した図書館のようなものがあっていわれていますし、中国や西洋でも古くから図書館があったという記録が残っているようです。日本においては、奈良時代の図書寮や、有力貴族の邸宅内に作られた文庫が図書館の起源だと考えられています。

ただ、この頃の図書館は誰でも利用できるものではなく、一部の限られた人だけが利用するものでした。誰でも利用できる図書館がつくられるようになったきっかけは、1848年アメリカ、1850年にイギリスで成立した公共図書館法にあります。その後、地方自治体が運営する誰もが利用できる「公共図書館」の思想が世界中に広まっていきました。

本の紹介



「にいさんといもうと」
文 シャーロット・ゾロトフ
絵 メアリ・チャルマーズ
訳 矢川澄子

原作は、どちらも同じ
シャーロット・ゾロトフの
「BIG BROTHER」
(1960年)
「にいさんといもうと」は
1978年、「おにいちゃん
といもうと」は2013年の
発行です。
2つのお話はどこが異なる
でしょうか。ぜひ読み比べて
みてください。
※2冊の本は図書室にあります。



「おにいちゃんといもうと」
文 シャーロット・ゾロトフ
絵 はたこうしろう
訳 おーなり由子